

第 1 回物理学教室談話会

講演題目： 重力波観測の現状と展望

講 師： 和泉 究 氏（宇宙科学研究所・准教授）

日 時： 5 月 9 日（木） 15：00～16：30

場 所： 物理講義室（W1-B-211 室）

要 旨：

2015 年に米国 LIGO 計画が重力波を初めて観測してからすでに 9 年が経とうとしています。現在、LIGO を始めとする地上レーザー干渉計計画は第 4 期観測期間中にあり、のべ 90 例を超える連星合体イベントの観測を報告しています。加えて、欧州を中心として宇宙空間に巨大なレーザー干渉計を構築する LISA 計画が進行しており、われわれは科学的に面白い時代を生きているといえます。このような中、私は幸運にも LIGO、LISA 等の複数計画に実験研究者として携わることができました。本談話会では重力波観測の現状について、実際の現場の研究者目線での話題を紹介しつつ俯瞰報告をし、今後の重力波観測の展望について議論させていただきます。

連絡先：理学研究院物理学部門・山本 一博
yamamoto@phys.kyushu-u.ac.jp